

Windows7サポート終了は2020年1月！ よくある悩みと解決策とは！？



1人の満足から、社会の満足へ

株式会社ニッポンダイナミックシステムズ



背景とサポートが切れたOSを使うリスクとは

■ 背景

- ・ 2020年1月14日にWindows7の延長サポートが終了します。

※サポート切れに伴い、セキュリティ更新のプログラムサポートや
問合せ（無償・有償）サポートができなくなります。

■ サポートが切れたOSのリスクとは

- ・ マルウェア感染
- ・ 情報漏洩
- ・ コンプライス違反
- ・ ソフトウェアのサポートが受けられなくなる
等々



移行スケジュールイメージ

■残り1年どのようなスケジュールで移行するのが良いか

2019年

1月

3月

5月

7月

10月



- ・ 移行を実施するためのベースは、“IT資産”の現状把握です。
→計画を立てる上でも、OSやインストールソフトウェアの正確な把握が必要になります。更には今後の運用を見据えてOSバージョンのライフサイクル管理方法も検討が必要です。

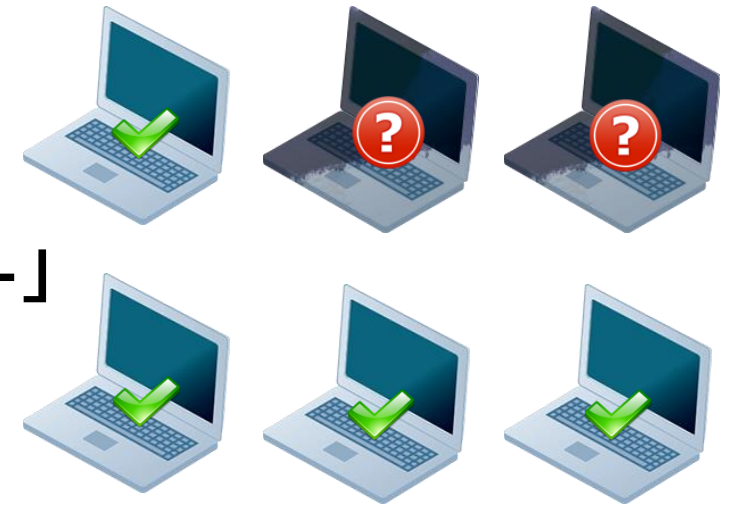
移行準備でよくあるご課題・お悩み①

■ご課題・お悩み

- ・移行を計画しようにも、更改対象のPCが何台あるかわからない！

■解決するためのツール

- ・ノード自動検出ツール「ez-NodeFinder」
→未管理PCを自動検出
- ・エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
→Windows7端末を特定



解決イメージ

■ ツール利用イメージ

- ・ ノード自動検出ツール「ez-NodeFinder」
 - 未管理PCを検出
 - ・ 未管理の環境でも初期台帳のベースを簡単作成
 - ・ 管理台帳があるなら差分抽出により、未管理端末を簡単把握
- ・ エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
 - Windows7端末を特定
 - ・ エージェントレスで環境に影響を与えずに端末の詳細を収集



移行準備でよくあるご課題・お悩み②

■ご課題・お悩み

- ・ソフトウェアのインストール状況がわからない
 - Windows10に移行する上で買い替えが必要なソフトウェアがいくつあるのかわからない。
業務ソフトが使えなくなるリスクがある。

■解決するためのツール

- ・エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
 - ソフトウェアインストール情報を取得可能
インストールされているPC一覧も簡単作成



業務ソフト



データベース



自社開発ソフト

・
・
・

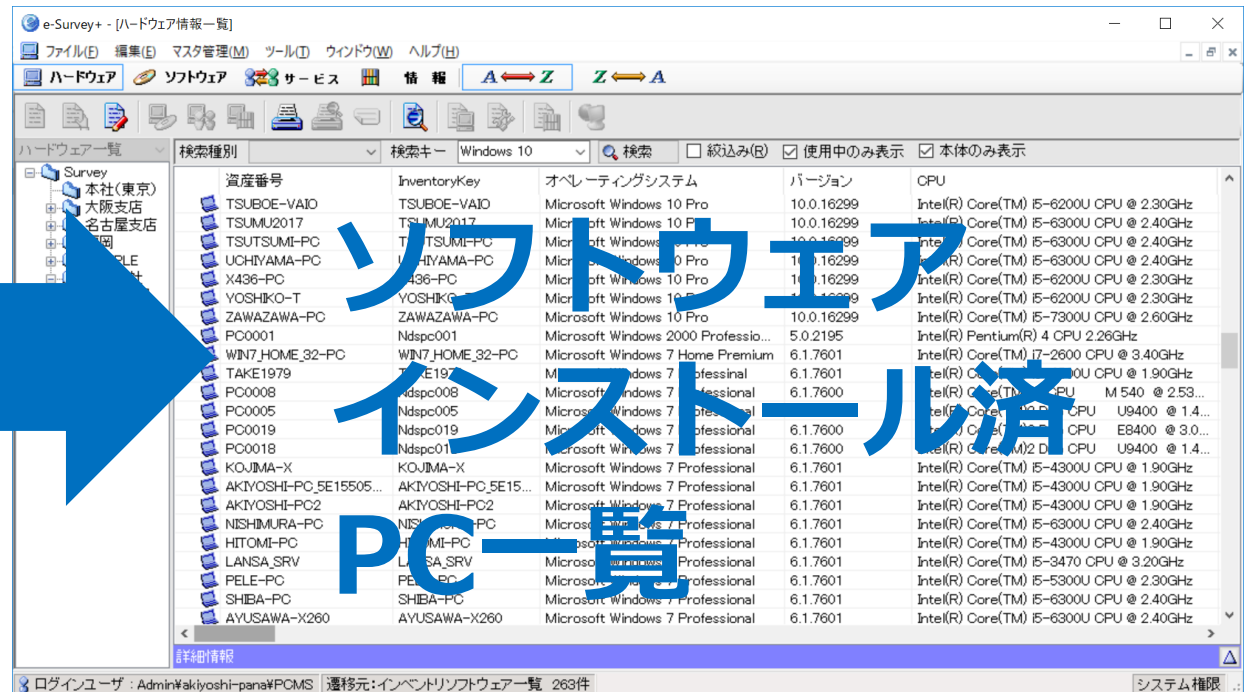
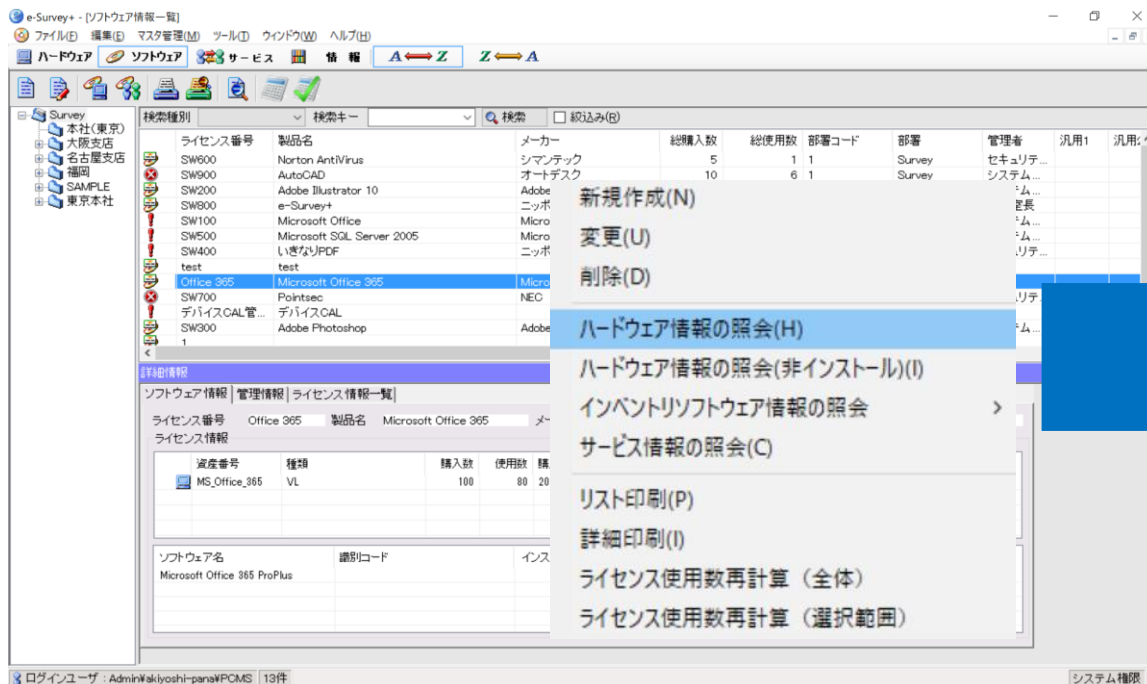


何が入ってる？

解決イメージ

■ ツール利用イメージ

- ・ エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
→ソフトウェア利用（インストール）情報を簡単収集!!
インストールされているPCの一覧を右クリックで簡単抽出!!



移行後の運用計画でよくあるご課題・お悩み

■ご課題・お悩み

- ・ Windows10のライフサイクルってなに！？？
 - エディション（Enterprise、Pro等）ごとのライフサイクルを管理をしないとサポートが切れても気が付けない。

■解決するためのツール

- ・ エージェントレス型
IT資産管理ツール「e-Survey+」
 - OSのバージョンを取得可能
正確なエディション管理でサポート
切れ間近の端末も簡単抽出！

【例】 Windows10 サービス終了時期一覧

バージョン	提供日	サービスの終了
バージョン 1803	2018 年 4 月 30 日	2019 年 11 月 12 日
バージョン 1709	2017 年 10 月 17 日	2019 年 4 月 9 日
バージョン 1703	2017 年 4 月 5 日	2018 年 10 月 9 日
バージョン 1607	2016 年 8 月 2 日	2018 年 4 月 10 日
バージョン 1511	2015 年 11 月 10 日	2017 年 10 月 10 日



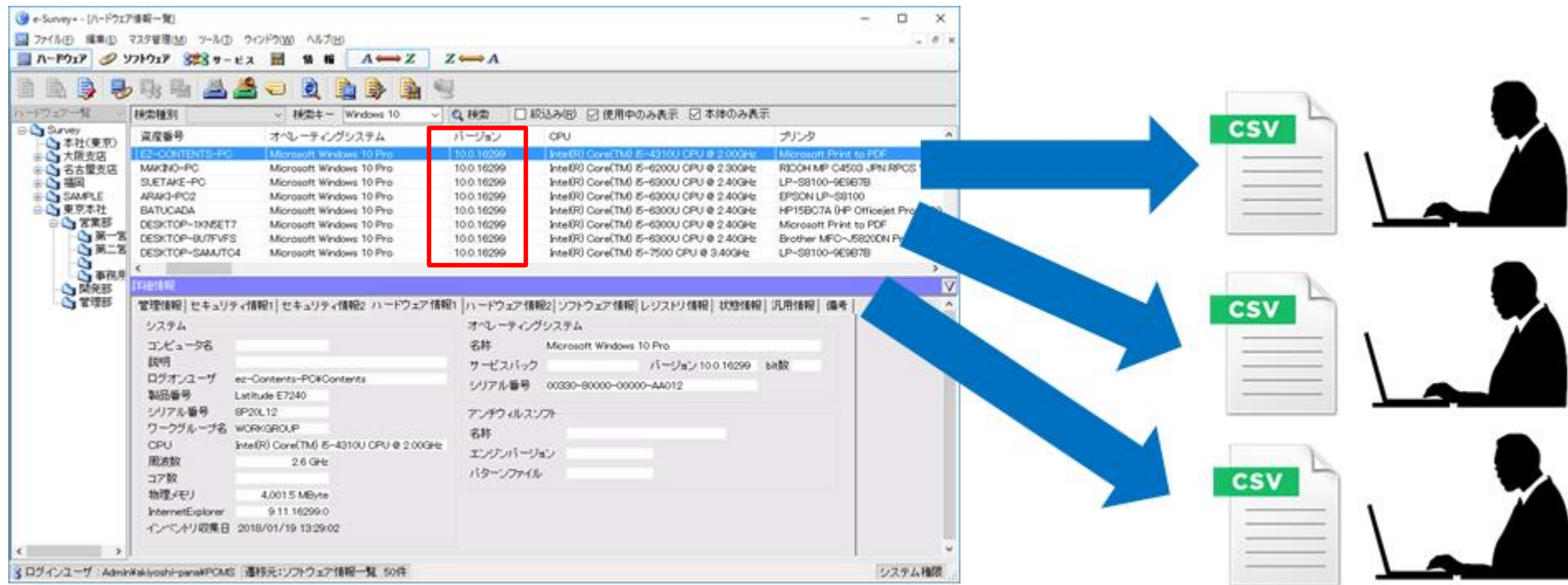
PC毎のバージョン管理が重要!!



解決イメージ

■ 解決するためのツール

- ・ エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
→PCの取得情報でバージョンを簡単把握!!更に一覧をCSVに出力し、入れ替え対象のチェックリストとしても活用できます!!



移行後の運用計画でよくあるご課題・お悩み

■ご課題・お悩み

- ・サポートが切れても使い続けるPCがある！
→自社独自システムの動作環境から、サポート切れOS（PC）を継続利用しなければならないケースもある。
サポート切れのOSは“セキュリティリスクが高い”が内部情報を取得をする仕組みがない。

■解決するためのツール

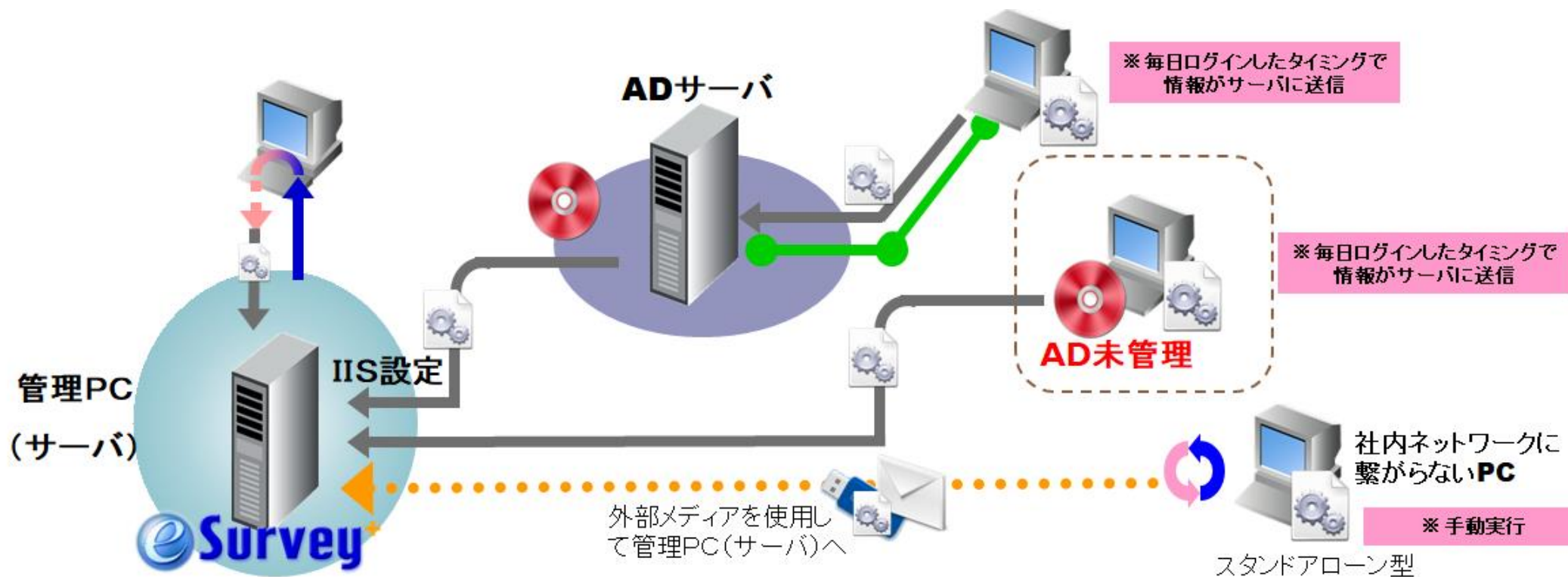
- ・エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
→日々のインベントリ収集でサポート切れOSの状態が見える化！
ソフトウェアのパッチやパターンファイルの適応状況も簡単把握！

解決イメージ

■ 解決するためのツール

- ・ エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」

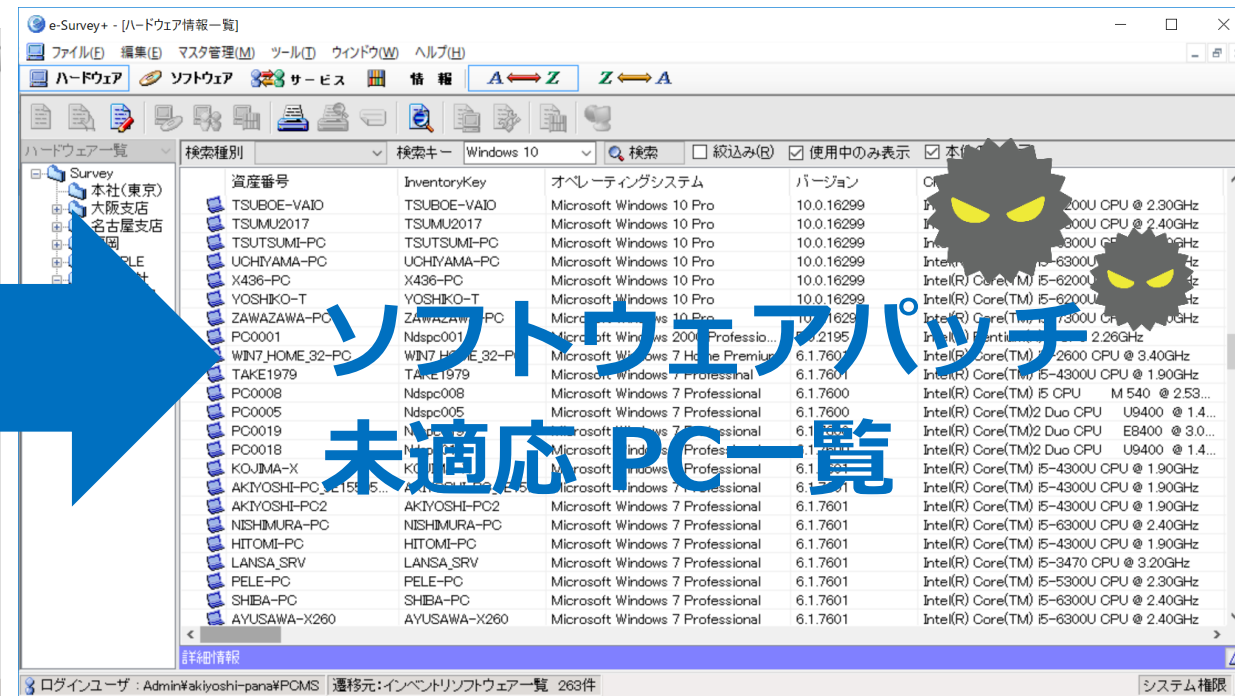
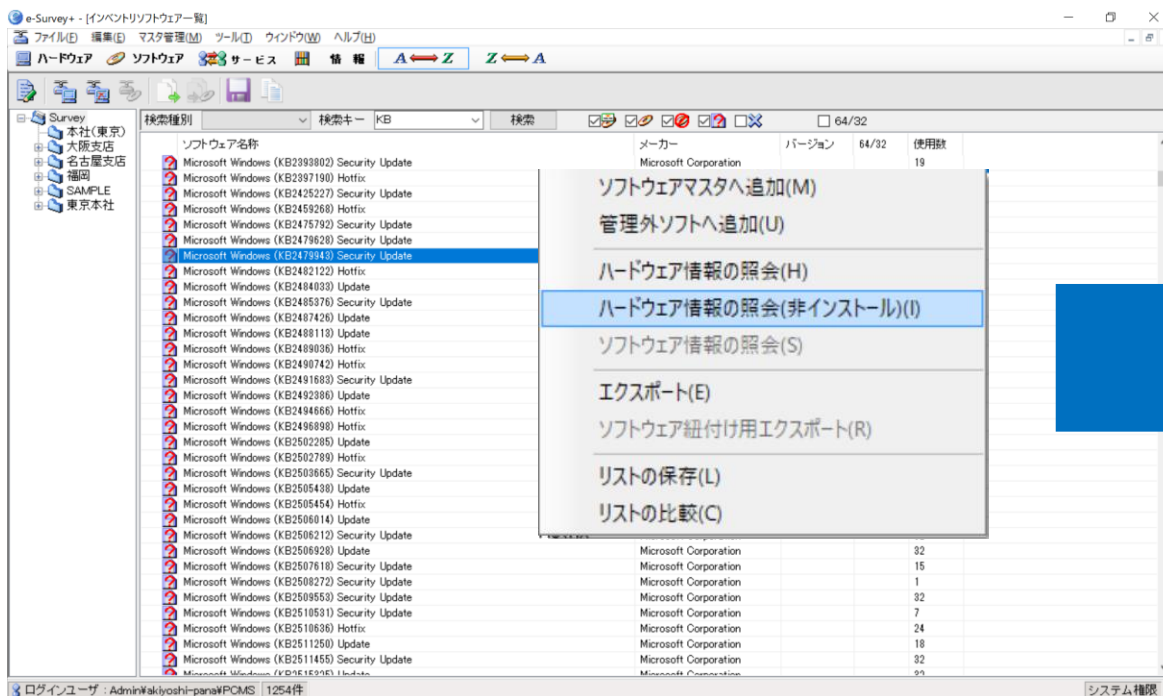
→古いPCでも多様な収集方式で情報を取得し、内部の状態を把握!!



解決イメージ

■ ツール利用イメージ

- ・ エージェントレス型IT資産管理ツール「e-Survey+」
→ソフトウェアパッチやパターンファイルが未適応状態の
「リスクが高い」PCも右クリックで簡単抽出!!



終わりに

■ WindowsXP→Windows7の移行を慌てて実施した結果、ソフトウェアの未対応によるトラブル等色々な問題が発生した企業も多いようですが、Windows7→Windows10ではより一層問題が発生することが考えられます。

余裕をもってトラブルを抑えた移行するためにも、まずは現状の把握をIT資産管理ツールを使って手間なく確実に実現することが重要です。



【IT資産管理ツールを使って現状を正確に把握するメリット】

- ・ 正確な予算が取得できる。
- ・ 正確な移行スケジュールを立てることができる。
- ・ 将来的な運用にも対応した資産のライフサイクル管理が実現できる。

製品に関する疑問点等、お気軽にお問い合わせください。

■ 製品製造・販売会社 ■



お客様窓口：SB事業グループ 秋吉・大野

TEL : 03-3439-2002
FAX : 03-3439-4811
E-mail : solution@nds-tyo.co.jp

東京都世田谷区桜新町2-22-3NDSビル

URL: <http://www.nds-tyo.co.jp>



IS501941/ISO27001



ISO9001/ISO14001

NDSはマイクロソフト認定パートナーとISO9001/ISO14001/ISO27001を取得しています。